

30年度 2学期終業式 講話

2018, 12, 21

みなさんは自分が好きですか？「好きではない」という人がほかの国に比べて日本には多いそうです。

斉藤茂太さんというお医者さんおられます。人を元気にしてくれる本をたくさん書いておられます。その方のお話を紹介します。

『自分を好きな人、自分を大切にする人は、自分が思っている「美しい生き方」に沿って行動していく人だ。人から見てどう思われるかとかではなく「自分から見てカッコ悪いこと」「美しいと思えないこと」はしない。そんなことをする自分は好きではないからしない。自分のことが好きでないという人は、「美しいと思う生き方」ができていなくて、「カッコ悪い生き方」をしている自分が嫌になっているのではないか』

私もそうだなあと 생각합니다。美しい生き方をして、自分を好きになりたいです。でも「美しいと思う生き方」ってなんでしょう。運動が得意で一番になったり、みんなの前に立って目立ったり、成績が良かったりするところが、美しい、カッコいい生き方なのではないでしょうか。

目立たなくても、普段から裏表なく人のことを思いやり、自分より他の人を大切にする人、こういう人はきっと、周りの人が放っておきません。多くの人から信頼され、たくさんの方がその人の周りに集まります。

美しくない生き方とは、卑怯な行いをすることです。いじめをする人の生き方は美しくないです。自分がしたことはやがて自分に返ってくるものです。「だれも見えていなくても、自分が見ているので、いじめみたいなカッコ悪いことはしないんだ」という、「美しい生き方」をしたいですね。

さて、明日から楽しみな冬休みが始まりますね。交通事故に気をつけて過ごしましょう。危険な遊びをしてはいけません。この後の先生のお話をよく聞いて、元気に3学期の始業式に会いましょう。